



この町で、この地で笑って老いたい ~そのために今すべきこと~

【まち協だより】

令和7年2月号

電話(FAX) 82-0933

発行:山上まちづくりの会事務局

【日南町スポーツ協会 山上支部】

令和6年からまち協の厚生体育部がなくなり、現在は日南町スポーツ協会山上支部として活動しています。

●ソフトテニス

日南町ソフトテニス大会が1月19日(日)に日南町体育館で開催されました。選手は気合を入れて試合に臨み、笑顔が絶えない1日となりました。日南町スポーツ協会山上支部は坪倉光広部長がチームをまとめ6人で大会に参加し、見事優勝しました。



●バドミントン

日南町バドミントン大会が2月16日(日)に開催されました。山上は野口正行部長を中心に2月6日、2月13日に山上体育館で練習調整をして大会に臨みました。16日の本大会当日は大変寒い日で山上チームはストーブ持ち込みで試合に臨みました。3位の成績で試合後にはささやかに慰労懇親会もしました。寒いなか皆さんお疲れ様でした。



●令和6年度のまち協事業は3月16日(日)の日南町スポーツ協会卓球大会を残すだけになりました。山上は吉川春樹部長がチームをまとめて大会に参加します。

【令和7年度の集落支援員を募集します】

令和7年度4月から山上まちづくりの会で働いていただける集落支援員を募集いたします。主に地域の高齢者宅訪問や山上地域振興センター屋内外の管理清掃などをお願いしたいと思っております。申込期限は3月14日(金曜日)。お問い合わせは山上地域振興センター ☎ 82-0933 までご連絡ください。

【犯罪から県民を守る緊急対策事業 補助金15000円のご案内です】

闇バイト強盗などがはびこり、山上のような中山間地で安心して暮らせるか不安な時代になりました。鳥取県では県内で60歳以上の方が住む世帯で『カメラ付きドアフォン(録画機能付き)』『屋外防犯カメラ(録画機能付き)』『屋外センサーライト』を設置される場合、最大15000円の補助金が受けられます。令和7年1月7日(火曜日)以降に購入した機器が対象です。申請期限は3月26日(水曜日)。ご相談・お問い合わせは鳥取県暮らしの安全推進課 ☎ 0857-26-7183 までご連絡ください。



【今後の事業予定】

- 日南町卓球大会3月16日(日)
- 山上まちづくりの会会計監査4月1日(火)
- 総会4月11日(金)

研究の成果を実践へ

14 後編

岩雄が広島から帰った明治四十二年の秋には、文部省の督学官とくがくかんの視察を受けることになりました。まだその頃には、伯備線の鉄道がついていませんでしたので、一行は米子から人力車にゆられて山上小学校へ向かいました。

学校の視察は一時間ほどでしたが、その間、初めの四十分ほどを岩雄が学校の全体の様子について説明し、残りの二十分ほどは、五年生と六年生の複式学級（五・六年が一つの組でいっしょに学習する仕組み）に出て、子ども達といろいろ話し合いがもたれました。子ども達の答え方といい、その態度といい、「よくもこれだけきちんと、身につけさせることができたものだ。」と、大変なお褒めをいただきました。山村の小さな学校の子ども達が、はきはきと自信を持って受け答える様子が督学官とくがくかんの心を打ったようです。

このような、山上小学校での教育は日に日に成果を上げていったのですが、夜も昼もないほどの無理がたたって、とうとう次の年の春、岩雄はたちの悪い中耳炎にかかってしまいました。家族や村の人たちがいろいろ相談して、京

都の大病院に入院することになりました。人力車では震動が耳にこたえるというので、かごを借りて安来までかつぎ出す騒ぎです。いよいよ出発になると、家族も村の人たちも、あるいはこれが最後の別れになるかもしれないと心細く、なかには着物のそでで顔を覆う人もありました。

京都の大病院では、あと少しのことであろうなつかわからなと言われましたが、手厚い治療を受けることができ、夏までになんとか助かることができました。

やがて、岩雄は退院を許されて、故郷、山上に帰ってきました。家族や村の人たちは大喜びで出迎えました。岩雄の顔を見てみんなびっくりしました。若い時からずっとたくわえていた、長い顎ひげあごがなくなっているのです。岩雄は、「死んでも不思議ではなかったのに、皆さんのおかげで助かったのだから、生まれ変わったつもりで心を新たに頑張りたい。」と決心して、ひげを落として帰ってきたのです。



※まち協だより裏面掲載の小説『内藤岩雄』を全部まとめて読んでみたい方は、山上地域振興センターに無料提供できる小冊子があります。